

冒険しんぶん

2010/09/18
ピアノ発表会
第11版
発行・編集
ポコリーナ
ケンケン

今回は、3ヶ月ぶらい前から連続していらしてくださったという、さちぼうさんのインタビュアーです。

初めてお会いした時にグリーンカ作曲の「ひばり」という演奏をお聴きしたのですが、とても素晴らしいのでお話を聴きしたいと思い、お願いしました。

ニックネーム・さちぼうさん「さちぼうから」の「ピアノの発表会」はご存知でしたか？

参加する2年ぶらい前から「コミュニティ」には入っていました。その頃は上野の文化会館で開催していたこともあってか、募集のお知らせ後すぐ定員一杯になっていたのですが、なかなか参加できなかったのですが、ようやく参加できるようになりました。

他にもピアノ系「コミュニティ」は沢山ある中で、コミュニティに参加してみようと思われたんですか？

皆さんのコメントなどをみて、あまり堅苦しそうではなかったこと、人数がちょうどいいかな、と思ったからです。大体1回で20人前後なので、それ以上人がいるとろだど、話せない人もいるかなと思って。後ピアノもスタジオウェイでしたし（註：旧会場の文化会館はスタジオウェイのフルコンサートスペースでした。現在のマエストロラ

音楽院もフルコンではないですがスタジオウェイです）

「確かにあまり多すぎないし、しゃべれない人も出てきますよね。いつからピアノは始められましたか？」

母が「蝶々」を弾いたら弾く、という感じで小さい時から弾いていました。が、ちゃん習ったのは中学生の時からですね。

習うように言われた、というより「そんなに好きなら習えばいい」という感じでした。

そうですね。

最初のうちはピアノを弾くことがすっごく楽しいというわけではなかったのですが、シヨパンの革命のエチュードなどを弾いて、指が結構動くので面白い！とだんだん思ってきました。

ピアノが心底好きになるのは高校生になってからでした。

「大学生になっても続けて弾かれていたのですか？」

誰もいないホールで一人ピアノを弾いたりしていました（笑）。弾いているとチアガール部（？）の人達が練習に来たり。

「それはありがたい大学ですね！社会人になられた後はどうでしたか？」

当たり前ですがピアノを練習する時間が随分減りました。

その頃田白にめる。ピアノ教室に通っていきまして、生徒であればいつでもグランドピアノが弾きにいけたのでよく行きました。



お友達に作ってもらった人形だそうです

「グランドピアノが弾けるのはいいですね。」

その頃ピアノに乗りめり込んでいて、事故（自転車乗車中、すれ違い際に反対側から来た自転車に接触し左手の小指にひびが入る）に遭っても

「じゃじゃシヨパンの英雄ポコネズが弾けない」と考えるほどでした。親にはあきらめられました。が……。

24歳のときにピアノのために実家を出ました。

「もっと練習するためですか？」

その田白のお教室の近くに住むため（グランドピアノを弾くため）です。

コンクールにも挑戦しました。

ピティナとヤングアーティストのコンクールに出場しました。ヤングアーティストの方は本選までいき、奨励賞をいただきました。どの曲で出られましたか？

一番最初にこの「コミュニティ」で弾いた、グリーンカ作曲の「ひばり」です。この曲はものすごく練習を積みました。

年とともに弾き方も変わっていき、くので、ずっと弾き続けていきたいですね。

一本当にピアノがお好きなんですね。

私の理想は、誰か一人でもいいから「印象に残ったよ」と言われるピアノを弾くことです。

コンサートなどでも「あの曲を弾いていたでしょ」と言われるのがとても嬉しくって。

聞いてくれる人全員にわかってもらうのは無理だと思うのですが、一人だけでもその人の心に残るような演奏をしていきたいです。

◇編集後記◇

ピアノに対する真摯な姿勢が伝わってくるインタビューでした。さちぼうさんありがとうございます！

♪上野散策日記♪

今「ピアノの発表会」コミュニティでは、新宿のマエストロ音楽院さんで主に開催していますが、当初メインの会場は東京都台東区の上野にある東京文化会館でした。

用事があったので、久々に上野公園を散歩してみると懐かしい風景が。



まず、文化会館の前のカフェテリアです。懇親会をここでやったこともありましたね。夏は蚊が多くて大変でしたが：



カフェテリアの前の売店。誰か味見して。

不忍池の方です。

幕末の剣豪の碑だとか。



こんな素敵なお茶屋さんも。



最後に、これはアメ横のゲームセンターにて。



「生まれました」はないなー(でも可愛いから許す)。

次回の冒険しんぶんもお楽しみに！